

ほけんだより 2月

令和6年2月13日（火） 大宮南小学校 保健室

こころ・からだ・いのちの学習をしました

1月の心・体・命の学習旬間では、各学年の発達段階に合わせて学習をしました。小学校6年間で成長する自分の心と体を肯定的にとらえ、かけがえのない大切な命について考えることができる力をつけていきます。今後も日々の生活の中で、心・体・命を大切にしていこうということについて考え、学びを深めていきたいです。

おうちの方にもご協力いただきありがとうございました。

1年



「おへそってなあに」

生まれてきた時の様子とおへその役割について学習しました。おうちの方に書いていただいた「生まれた時のこと」を交流し、みんなの大切な命について考えました。

5年



「心と体の発達」

心と体の変化や成長、悩みや不安への対処について学習しました。自分のことを振り返りながら、心の成長を感じることができました。

2年



「赤ちゃんだったころ」

お腹の中で育つ赤ちゃんの様子を学習し、妊婦体験や赤ちゃん人形を一人一人抱っこしました。家族への手紙も一生懸命書きました。

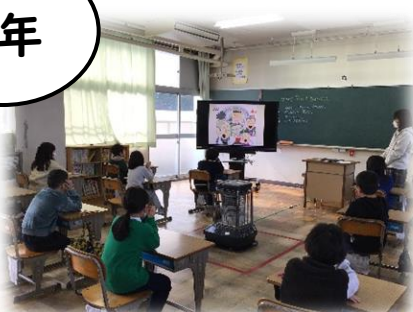
6年



「あなたの物語」

命について考えを深めました。今の自分はどのように生きているか、これからの自分の生き方について思いを巡らせました。

3年



「命のつながり」

たくさんの命がつながって、自分の命があること、受け継がれる命を大切にしていこうことを学習しました。「今という時間を大切に生きたい」など、たくさん感じるがありました。

4年



「成長する心と体」

思春期にあらわれる心の成長や、体つきの変化について学習しました。発育には個人差があることをふまえ、自分の成長について考えました。



【感想を紹介します】



- ・赤ちゃんがおもかったです。わたしが、おかあさんのおなかのなかにいるとき、さんそといやうをもらっていることがわかりました。
- ・おなかの中がどうなっているかがわかったし、はじめのいのちのもとはずごく小さかったのでびっくりしました。もっと赤ちゃんのころを、しりたくなりました。
- ・時間をたいせつにして、みんなけんこうにすごしたい。これからも自分を大事にしたい。
- ・あらためて、命が本当に大切なんだなあと思いました。
- ・不安やなやみがあっても、家族や友達に相談したり、自分にあった方法で対処しようと思いました。
- ・これからは、相手の気持ちを思いやろうと思いました。小さいころは断ったりできなかったけど、今は断れたり、謝ったりできるので、大人に近づいているんだなと感じました。
- ・自分の命のおもさや貴重さに気づき、親から授かった、たった一つの命を大切に生きようと思いました。
- ・自分の人生は一度しかないから、どんなことでもやって楽しんで生きたいと思いました。